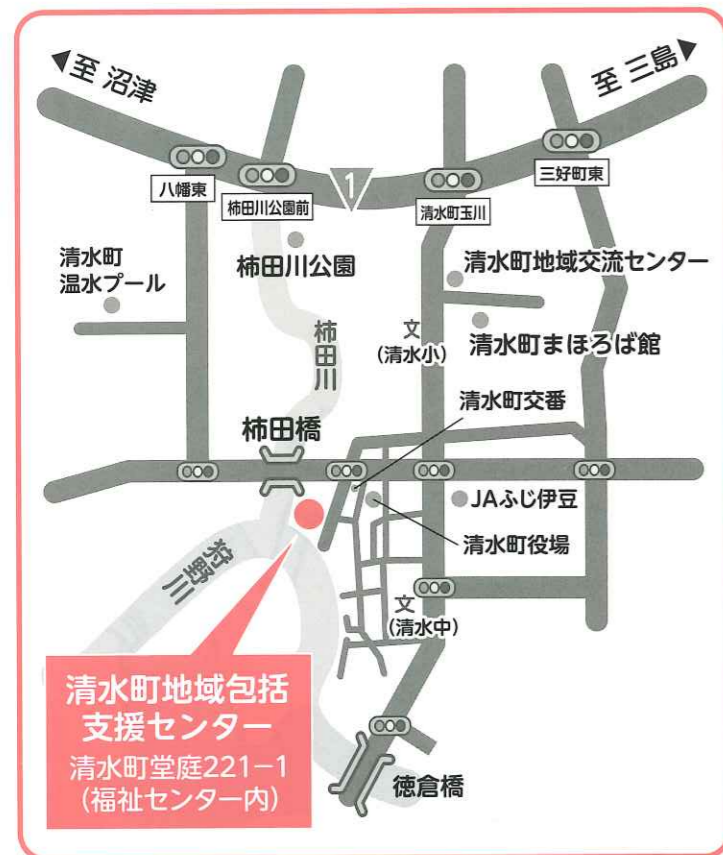


地域包括

支援センター

ニュース

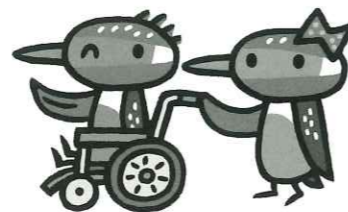
～知って防ごう高齢者虐待～



地域包括支援センターは、清水町内に住む高齢者とその家族の相談機関です。



まずは、電話で
ご相談ください。



清水町地域包括支援センター

でんわ 055-981-1675

メール ho-katu@shimizusyakyō.jp

地域包括支援センターの主な業務

● なんでもご相談ください (総合相談支援)

- 在宅で生活を続けるにあたり、本人・家族・地域からのさまざまな相談に応じていきます。
- 認知症の相談に応じています。
- みなさまや地域の状況を確認するために、自宅訪問を行っています。

● みなさまの権利を守ります (権利擁護)

- 高齢者虐待の相談を受けつけ、支援などを行っています。
- 高齢者消費者被害の相談を受けつけ、支援などを行っています。
- 適切に契約や金銭管理を行っていくために、成年後見制度や日常生活自立支援事業の活用を案内しています。

● さまざまな方面から、みなさまを支援します (包括的・継続的ケアマネジメント機能)

- 介護支援専門員 (ケアマネジャー) の支援を行っています。
- 近隣の福祉機関や医療機関など、地域のさまざまな関係機関と協力しています。
- 暮らしやすい清水町を目指して、ネットワークづくりに努めています。

● 自立して生活できるように応援します (介護予防ケアマネジメント)

- 要支援者や事業対象者に、介護予防サービスや介護予防・生活支援サービス等の利用調整を行っています。
- 高齢者の方が自ら介護予防に取り組めるよう支援します。

● その他

- 「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。
- 認知症地域支援推進員を配置しています。
- 在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置しています。
- 清水町在宅介護者のつどいを開催しています。
- 清水町高齢者在宅サービスの利用調整を行っています。



清水町社会福祉協議会
マスコットキャラクター「カッキー」

高齢者虐待の種類・内容と具体的な例

種類	内容と具体的な例
身体的虐待	<p>暴力的行為などで、身体にあざや、痛みを与える行為や、外部との接触を意図的、継続的に遮断する行為。</p> <p>【具体的な例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平手打ちをする、つねる、殴る、蹴る、無理やり食事を口に入れる、やけど・打撲をさせる ●ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰に服用させたりして、身体拘束、抑制をする など
介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)	<p>意図的であるか、結果的であるかを問わず、介護や生活の世話をしている家族が、その提供を放棄または放任し、高齢者の生活環境や、高齢者自身の身体・精神的状態を悪化させていること。</p> <p>【具体的な例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入浴しておらず異臭がする、髭が伸び放題だったり、皮膚が汚れている ●水分や食事を十分に与えられていないことで、空腹状態が長時間続いたり、脱水症状や栄養失調の状態にある ●室内にゴミを放置するなど、劣悪な生活環境の中で生活させる ●高齢者本人が必要とする介護・医療サービスを、相応の理由なく制限したり使わせない など
心理的虐待	<p>脅しや侮辱などの言語や威圧的な態度、無視、嫌がらせなどによって、精神的、情緒的に苦痛を与えること。</p> <p>【具体的な例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排泄の失敗を嘲笑したり、それを人前で話すなどにより高齢者に恥をかかせる ●怒鳴る、ののしる、悪口をいう ●侮辱を込めて、子供のように扱う ●高齢者が話しかけているのを意図的に無視する など
性的虐待	<p>本人との間で合意がなされていない、あらゆる形態の性的な行為またはその強要。</p> <p>【具体的な例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排泄の失敗に対して懲罰的に下半身を裸にして放置する ●キス、性器への接触 など
経済的虐待	<p>本人の合意なしに財産や金銭を使用し、本人の希望する金銭の使用を理由なく制限すること。</p> <p>【具体的な例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせない ●本人の自宅など、本人に無断で売却する ●年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する など

●高齢者虐待 気になるチェックリスト●

【高齢者本人の様子】

- 不自然な傷やあざがある
- 「殴られる」や「家に帰りたくない」と訴える
- 怯えたり、怖がったりする
- 無気力や諦め、投げやりな様子がある
- 極端に痩せてきている
- 周りの関わりを必要以上に拒否する
- 汚れた服を着ていたり、強い悪臭がする
- 「お金がない」と訴える



【介護者の様子】

- 介護疲れ、または、病気がある
- どなる声、たたく音、物を投げる音が聞こえる
- 高齢者に対して乱暴な言葉を使う
- 周りの関わりを必要以上に拒否する
- 「介護が辛い」と訴える



地域包括支援センターでは、高齢者虐待に関する相談受付や状況確認のための本人との面談、支援策を検討する会議の開催、その他必要な支援を行っています。

在宅、施設問わず、高齢者虐待に気づいた時や気になった時は、地域包括支援センターまでご連絡ください。